



「おめでとう、伊高弓道部」

7月28日から沖縄県で開催された全国高校総合体育大会弓道競技女子団体において、伊保内高校弓道部女子が3位入賞の偉業を成し遂げました。同校初、県勢としても30年ぶりの表彰台。全国の舞台での快挙に、村は大きな感動に包まれました。

主な内容

伊保内高校弓道部女子・インターハイ第3位…2～3

同校初、岩手勢として30年ぶりの入賞果たす

- 九戸まつり…4～5
- 九戸中学校職場体験レポート…6～7
- 9月10日は下水道の日…8～9
- 九戸村成人式…18～19

同校初、岩手勢では 30年ぶりの表彰台

7月28日から8月20日まで、沖縄県で開催された全国高校総合体育大会(インターハイ)。4年ぶり、4度目となる大会に出場した伊保内高校弓道部女子が、同校初の3位入賞を果たしました。

大会のメンバーは、佐藤美沙希さん(3年)、細川莉穂さん(同)、笹川美紀さん(同)、桂川紗由里さん(同)、下平縁さん(2年)、控えに戸井口あゆみさん(同)。

上位32チームが決勝トーナメントに進むことができる団体予選には、48チームが出場しました。伊保内高校は20射13中の成績で、余裕の決勝トーナメント進出を決めます。大会2日目、決勝トーナメントの1回戦は、鶴岡中央(山形)との試合。本調子ではなかったものの、10・7で辛勝し、4年前に先輩たちが残した過去最高位の「ベスト16」に並びます。大会3日目に行われた2回戦では、高松第一(香川)に11・10で競り勝ち、準々決勝の千葉北(千葉)に



インターハイ第3位



は14・8で快勝。準決勝では、今大会で優勝した岐阜総合学園（岐阜）に敗れ、10射的中数で競う3位決定戦に臨みました。「準決勝で負けた悔しさをバネに、1本1本最後までしっかりとやろう」（桂川）と心に決めて臨んだ試合。結果、鎌倉女子大学（神奈川）を8・3で下し、同校初、岩手勢としては30年ぶりの表彰台を決めました。

伊保内高校弓道部、感動をありがとう

8月3日、賞状とメダルを手に、村長室を訪れた伊保内高校弓道部。岩部村長は「村民の期待にこたえ、プレッシャーを乗り越えて3位入賞を果たした皆さんを心からお祝いします。この財産を大事にして、これからの人生に役立ててください」と話し、選手を労いました。今大会でマネージャーを務めた外澤実輝さん（2年）は「先輩たちみたいに、見ている人を感動させられるような試合ができるよう頑張りたい」と今後の意気込みを語りました。



伊保内高校 弓道部女子 インタ

8月1日午後9時過ぎ、伊保内小学校に到着した選手団。伊保内高校の生徒など、村民100人以上が大きな拍手と歓声で出迎えました。【写真提供】岩手日報



子どもたちに大人気の金魚すくい。いっぱいとれたかな？

観客が見守るなか、最後まで元気に剣舞を踊った伊保内小児童たち

華やかな稚児たちに、沿道からは「かわいい」の声が飛んでいました

おはやしに合わせて軽快に舞う、熊野神社の大神楽



華やかに飾りつけられた上町・下町・南田の山車が運行

九戸まつりは8月16日から19日までの4日間、戸田・伊保内地区で華やかに開催されました。3年に1度行われる戸田の神明宮祭典では、子供みこしや虎舞、剣舞、獅子舞などの郷土芸能が、沿道で見守る帰省客や村民を魅了。伊保内の熊野神社祭典では、華麗に飾られた上町・下町・南田の山車が太鼓や笛の音と共にまちを練り歩きました。18日には、伊保内小児童が剣舞や、政實太鼓が流し太鼓を披露。沿道に詰めかけた観客から大きな拍手が送られていました。また、九戸音頭とナニャトヤラ流し踊りには、多くの団体が華麗な踊りを披露して、まつりを一層盛り上げました。



打ち上げ花火には、村内外から
たくさんの観客が集まりました



美しいテノールで聴衆を
魅了した坂下良太さん



すっきりとした青空のもとで
行われた、新明宮みこし還御



地元バンド TRASH のライブには、
雨にもかかわらず多くの観客が



気迫みなぎる政實太鼓を、沿道の観客は息をのんで見つめました



子どもから大人まで一つになって楽しんだ流し踊り



『わっしょい！わっしょい！』と元気な
声を響かせた戸田の子供みこし



躍動的な踊りで観客をひきつけた
伊保内高校郷土芸能委員会の河刺家神楽



軽やかに舞うニツ家の虎舞

今年も多く観客が聴き入った
漆原栄美子さんの民謡ショー



戸田のまちをにぎやかに
彩った流し踊り



村舞踊研究会の熟練の舞いに
大きな拍手が送られていました



息の合った舞いを披露した
荒谷獅子踊り



中学生62人が 4日間の就業体験

7月20日から23日まで、九戸中学校2学年62人のみなさんが、村内19か所の事業所で職場体験学習を行いました。

未来を担う小・中学生が発達段階に応じて職業観や勤労観を育んでいくことで、将来社会で主体的に生きる力を育む学習が、今、社会で最も求められているキャリア教育です。

本村は、昨年度より国から「発達段階に応じたキャリア教育支援事業」（3カ年対象校は江刺家小学校、九戸中学校）の指定をうけています。そこで、小・中学校のキャリア教育の充実のために、今年2月に「九戸村キャリア教育推進協議会」（会長・岩部茂村長）を発足させ、村が全面的にバックアップしています。そこで、さまざまな研修などの取組が行われています。

今回、九戸中学校は、この村の推進協議会で作成した「キャリア教育体験学習

人とのふれあいを通して、働くことの意義を学ぶ。

九戸中学校職場体験学習レポート



ナインズファームを訪れ、体験学習に臨む生徒を激励する岩部村長

「事業所リスト」を活用して、取組を進め、村内の19の事業所で2学年全員が4日間の貴重な体験学習を実施しました。

今後、生徒たちは、この職場体験学習で学んできたことをもとに、事業所に学習した成果を伝えたり、秋の文化祭で保護者や地域のみなさんに発信したりする学習のまとめを行っていくことにしています。

キャリア教育の効果

【子どもたちにとって】学ぶことの意味やあいさつなどの大切さを実感し、学習意欲や規範意識がはぐくまれます。

【企業にとって】社会全体の宝である将来の人材を育成するという企業としての社会的責任を果たすことができ、企業イメージを高めます。

【地域にとって】伝統工芸など地場産業や地域の商店街などについて子どもたちの興味関心が高まり、後継者の育成にもつながることが期待できます。



戸田牧野

牛への薬かけや、餌やりなどを体験しました。「今までこんなに牛に近づいたことはなかったので、初めは少し怖かったけど、慣れてきました。放牧の時に薬をかける作業や、検診の体験は大変だったけど、楽しくできました。」(向川藍さん)



ナインズファーム

ピーマンの選別や、収穫などを体験しました。「おじいちゃんの作業を見ていたけど、実際にやってみるのは初めて。収穫は、どれくらいの大きさのものをとればいいのか難しいです。ハウスの中は暑くて大変ですが、やりがいのある仕事です」(戸井口啓太くん)

生徒たちが体験活動でお世話になった事業所

小笠原菓子補 (アムール小笠原)	江刺家保育園	江刺家小学校
サラダ館フジダテ	戸田保育園	ふるさとの館
スーパーおとも	特別養護老人ホーム折爪荘	オドデ館
中村一郎商店 (中一ガソリンスタンド)	デイサービス折爪	ナインズファーム
カービレッジ保大木	グループホーム折爪	戸田牧野
伊保内幼稚園	JA新しいわて北部営農経済センター九戸	九戸村役場
伊保内保育園	★生徒の受け入れにご協力いただき、ありがとうございました。	

9月10日は「下水道の日」です。 「下水道 水から聞こえる ありがとう」



私たちは、生活に欠かせない水の確保を含めて、川からたくさんの恩恵を受けています。

その清らかな流れを守り、子どもたちに残すことは私たちの義務といえます。

村では、河川清流化対策として、生活雑排水を処理するために以下に紹介する3つの事業に取り組んでいますが、

他市町村に比べて下水道・農業集落排水施設とも接続率が低く、

せっかく整備した施設が充分稼働していない状況にあります。

清らかな川の流れを取り戻すためにも、接続率の向上にご協力をお願いします。

公共下水道

下水道は、各家庭から出される生活雑排水やトイレの汚水などを集めて処理し、きれいな水にして放流する施設です。緑豊かな自然を守るために欠くことのできない施設です。

村では、平成6年度から伊保内地区の下水道管渠工事に着手し、平成12年度から一部供用を開始して以来、順次供用区域を拡大してきました。平成21年度末の公共汚水マス設置数は941個で、そのうち51・0%、480個のマスが接続済となっています。

農業集落排水施設

この施設は、規模の小さな下水道で、農業集落における生活雑排水やトイレの汚水などを集めて処理し、きれいに浄化された水を農業用水路や河川に戻すための施設です。

村では、戸田地区（元村、牛の馬場館ノ下）に導入し、平成14年度から供用を開始しています。平成21年度末の公共汚水マス設置数は174個となっており、53・4%、93個のマスが接続済となっています。

供用開始以降の各年度末における接続率の状況
(単位：個、%)

	設置済 公共マス数	接続済 公共マス数	接続率
14年度	164	44	26.8
15年度	164	65	39.6
16年度	166	75	45.2
17年度	168	79	47.0
18年度	169	83	49.1
19年度	170	86	50.6
20年度	173	89	51.4
21年度	174	93	53.4

供用開始以降の各年度末における接続率の状況
(単位：個、%)

	設置済 公共マス数	接続済 公共マス数	接続率
12年度	151	41	27.2
13年度	295	90	30.5
14年度	446	150	33.6
15年度	521	221	42.4
16年度	724	307	42.4
17年度	766	348	45.4
18年度	845	397	47.0
19年度	903	432	47.8
20年度	936	463	49.5
21年度	941	480	51.0

合併処理浄化槽

合併処理浄化槽は、各家庭に設置するもので、微生物の働きで汚水を処理し河川等に放流する施設です。乗用車1台分程度のスペースがあれば短期間で設置でき、汚水処理能力も優れています。

村では、合併処理浄化槽を設置する方に補助金を交付して普及に努めています。平成21年度末で203世帯の方が設置済となっており、平成22年度も多くの方々から申込をいただいています。

- この補助金は来年度以降も継続する予定です。平成23年度中に住宅の新築や増改築、トイレ、台所などの改造に伴って浄化槽を設置する計画のある方は、次の事項に留意の上、農林建設課にお申し込みください。
- 申込期限 9月30日(木)
 - 補助の条件
 - ① 設置場所が公共下水道や農業集落排水の事業認可区域外であること
 - ② 村税など公共料金の滞納が無いこと
 - ③ 放流先が確保されていること
 - ④ 個人住宅であること(事業者の場合は床面積の2分の1以上が居住用であること)

合併処理浄化槽に対する補助額

建物延べ面積など	浄化槽の規模	補助限度額
130㎡以下	5人槽	375,000円
130㎡超	7人槽	494,000円
2世帯住宅、大家族住宅など(台所、浴室などが2か所以上)	10人槽	854,000円

※浄化槽の人槽は建物用途別し尿浄化槽処理対象人員算定基準に基づき定められています。

※申込者が多数の場合には翌年度となる場合があります。

水洗化工事を実施する方のために ▶▶ 助成制度

① 水洗便所設置費補助金

生活保護世帯の方が水洗化工事を実施する場合に、22万5千円を限度として補助金を交付します。

② 融資あっせん利子補給費補助金

公共下水道または農業集落排水施設の事業認可区域内に住宅を有する人に対し、水洗化改造資金の融資(上限100万円)をあっせんし、個人負担が1%となるよう、その融資を行う金融機関へ利子補給を行います。

③ 住宅リフォーム助成事業

住宅のリフォーム工事(水洗化工事も含まれます。)を村内の事業者によって行う場合に、対象事業費の10%、10万円を限度として九戸村商業協同組合が発行する商品券を交付します。

同じ水洗化工事でも、お住まいの地区や工事の内容によって利用できる制度が変わってきます。また、それぞれ補助の条件(村税等の滞納無など)が定められており、制度を利用できない場合があります。

どの制度も事前に申請していただく必要がありますので、トイレなどの水洗化や住宅の新築・増改築を計画している方は早めにご相談ください。

[今年の下水道工事]

今年度の下水道工事は、村道九戸中学校線の管渠工事及び舗装工事を実施します。工事期間中は歩行者や車両の通行など何かとご迷惑をおかけすることと思いますが、皆様のご協力をお願いいたします。

【事業に対する問い合わせや補助金の申込先】
役場農林建設課水環境班 (☎ 42-2111 内線 272)

下水道使用の際の注意事項

- ☑ 調理くずや天ぷら油を台所に流さない
- ☑ 水洗トイレには溶ける紙を
- ☑ 洗剤の使いすぎに要注意
- ☑ 危険物は下水に捨てない
- ☑ 風呂場や洗面所の髪はこまめに取り除く
- ☑ マンホールの「フタ」を開けない

ルールや受診マナーを守って、 上手に診療センターを利用しましょう。

現

在、県立病院では、医師不足となり、病院の維持、地域医療の維持が難しくなっています。

深刻な医師不足の中で、二戸地域の病院を守り、安心して医療が受けられるようにするために、私たち一人ひとりが上手に九戸診療センターを利用・相談（受診）しましょう。

入院が必要な場合や重症患者は県立二戸病院などに紹介してくれます。

交通事故や心筋梗塞など緊急以外は、次のような医療機関のかかり方に心がけることが、地域の医療を守る第一歩となります。

1 診療センターで、初期受診しましょう

九戸診療センターは、日常の健康管理など身体のことを気軽に相談できる村民の「かかりつけ医」の役割を持つ診療所です。風邪などの軽症の病気は、九戸診療センターで診てもらいましょう。

- ① 待ち時間が比較的短く、受診の手続きも簡単で、じっくり診察してくれます。
- ② 入院や検査などが必要な場合、専門医を紹介してもらうことができます。
- ③ 家族の病状・病歴・健康状態を分かっているので、もしもの時に素早い対応をしてくれます。
- ④ 食事など、日常の健康管理のアドバイスをしてもらうことができます。
- ⑤ 地域住民の健康を守る唯一の医療機関として、訪問診療のほか、学校医や住民検診などの公衆衛生活動、地元の特別養護老人ホームの嘱託医も担当し、保健・福祉と連携して活動しています。

2 診療時間内に受診しましょう

明らかな重症や救急でない限り、病気やけがなどの治療は、なるべく「かかりつけ医」である九戸診療センターの診療時間内に受診しましょう。

3 休日診療は指定当番医を利用しましょう

休日に具合が悪くなったら、休日当番医を受診しましょう。救急は重症患者の治療にあたる医療機関です。安易な受診は避けましょう。

休日当番医は、《広報くのへ》《新聞》《県公式ホームページ》で確認できます。

4 夜間は「こども救急相談電話」も活用できます

子どもの急な発熱・腹痛などでお困りの時には、電話相談も活用できます。症状に応じた対処や応急処置を、経験豊かな看護師がアドバイスしてくれます。

発熱、嘔吐、下痢、腹痛、誤飲、打撲などで困ったときは電話で相談！

【こども救急相談電話】受付時間：午後7時～午後11時（年中無休）

電話番号：019-605-9000 または局番なしの# 8000

◎岩手県立二戸病院附属九戸地域診療センター

(TEL: 42-2151 FAX: 42-4179)

外来診療／内科（月曜～金曜、循環器は水曜）・外科（月・水・金曜）・小児科（木曜）

受付時間／内科・外科：午前8時30分～11時30分

小児科：午後1時～2時

国保の被保険者証を更新します

現在、みなさんが使用している国民健康保険の被保険者証の有効期限は、9月30日です。

これに伴い、10月1日からお使いいただく新しい被保険者証を、9月下旬にお届けします。届いたら名前などに間違いがないか確認してください。

また、有効期限が切れた被保険者証は回収しませんので、有効期限が切れたら、裁断するなど各自で責任をもって処分するよう、お願いします。

● カード式で一人一枚

新しい被保険者証は、これまで同様に一人に一枚のカード式です。世帯主あての封筒に全員分を入れてお届けしますので、住所、氏名、生年月日などを確認願います。

● 被保険者証は大切に

被保険者証は医療を受けるときに使用するだけでなく、場合によっては身分証明書にもなる大切なものです。もし紛失したり盗難にあたりしたときは、すぐに警察や役場の窓口へ届け出てください。

● 正しい被保険者証で受診を

他の市町村に転出したり、職場の健康保険などに加入したりしたときは、国保の被保険者証を返していただくことになります。すぐに被保険者証を持参して役場の窓口で手続きをしてください。

手続きが遅れ、国保の被保険者証で診療を受けてしまう方がいます。

その場合は高額医療費の支給も遅れてしまいますし、国保が負担した医療費を全額返していただくことにもなりかねません。異動が生じたときには、すぐに届け出をして、正しい被保険者証で受診しましょう。

m u r a n o w a d a i むらのわだい

皆さんからいろいろな情報をお待ちしています。
お気軽に広報担当☎42-2111（内線168）へお寄せください。

戸のサミットを開催 「戸」のまちが交流深める

第18回「戸」のサミットは8月18日、H O Zホールで開かれ、「戸」がつく8市町村の首長が集まり、各市町村の近況報告や意見交換などを行い、交流を深めました。終了後は、ふれあい広場特設ステージにおいて、サミットのテーマ曲「戸の町ばやし」の制作10周年を記念した踊りの競演会を開催。たくさんの観客が集まり、各市町村の踊りに拍手を送りました。



①各市町村の首長が、近況報告や意見交換を行った戸のサミット。
②戸の町ばやし競演会では、村舞踊研究会が息の合った踊りを披露。③戸の町ばやしの曲の普及に努めた畑中健吾さん（八戸市）に、岩部村長から感謝状が贈られました。

目覚まし純情運転作戦 安全運転願い、特産品贈る

レジャー客や帰省などによる交通量の増加や長距離運転による過労が原因の交通事故を防ぐため、二戸交通安全協会九戸分会は8月12日、道の駅オドデ館前で「目覚まし純情運転作戦」を実施しました。九戸分会、交通安全母の会会員が村の特産品であるピーマンや、手作りのマスコットをドライバーに手渡し、「交通事故に気をつけてください」と呼びかけました。



安全運転を呼びかける交通安全協会九戸分会と母の会



九戸分署の皆さんの指導のもと、心肺蘇生法を学びました

災害ボランティア講習会 もしもに備え、災害救助を体験

災害ボランティア講習会（村社会福祉協議会主催）は8月4日、村開発センターなどで開かれ、九戸中学校JRC委員会など約20人が災害時のボランティア活動について学びました。講習会では、ポリエチレン袋を利用して米を炊く炊き出し救護訓練や、九戸分署職員の指導のもと、心肺蘇生法を体験。万が一の事態に備え、真剣な表情で話を聴いていました。



懸賞付き盆踊り大会を楽しむ来場者

オドデ塾夏祭り盆踊り大会 ふるさとの夏楽しむ

毎年多くの人でにぎわうオドデ塾夏祭り盆踊り大会は8月14日、道の駅おりつめ「オドデ館」駐車場前で開かれました。会場では、イワナつかみどりや、ビンゴ大会のほか、伊保内高校郷土芸能委員会による江刺家神楽の発表、山川大介さんの歌謡ショーなど各種イベントを開催。祭りの最後に行われる懸賞付き盆踊り大会には、3重の輪ができるほどの人たちが集まり、陽気なおはやしに合わせて盆踊りを楽しんでいました。



①



③

伊保内小・小さな親切実行章受章 車椅子寄贈の活動が評価

8月2日、岩手銀行伊保内支店の高橋毅彦支店長が伊保内小学校を訪れ、ふれあい委員会の尾友愛璃さんと中道えりさんに「小さな親切」実行章を伝達しました。この運動は、子どもの豊かな心づくりを目標に、社団法人「小さな親切」運動本部が取り組んでいるもの。ふれあい委員会が中心となり、プルタブを集めて車椅子を寄贈する活動が評価されての受章となりました。



「小さな親切」実行章を受け取った中道えりさん（左）と尾友愛璃さん（右）、戸来鉄男校長先生



岩部付長に目録を手渡す高橋所長（中央）と東山所長（左）

東北電力・ユアテックが街路灯寄贈 明るいまちづくりに役立てて

7月14日、東北電力株式会社二戸営業所（高橋義則所長）と株式会社ユアテック二戸営業所（東山敏彦所長）は、村に街路灯7灯とその取り付け工事一式を寄贈しました。この活動は、安全・防犯に対する地域社会の明るいまちづくりを支援するために、昭和43年から実施されているものです。今回寄贈された街路灯は、地球環境に優しいLEDを用いたものとなっています。

村小中学校水泳大会 140人が自己ベスト目指す

第19回九戸村小中学校水泳大会は8月3日、村B&G海洋センターで行われ、村内の小中学校から約140人が出場しました。開会式では斉藤平くん(戸田小6年)が「練習の成果を発揮し、最後まで泳ぎきることを誓います」と宣誓。選手はプールサイドからの熱い応援を受け、最後まで一生懸命ゴールを目指していました。部門ごとの優勝者は次のとおりです。(敬称略)

【小学校・男子】

- 自由形▽6年50メートル 高橋広大(伊保内小)▽5年50メートル 下川原凱斗(長興寺小)▽4年以下25メートル 橋山翔(戸田小)▽6年100メートル 高橋広大(伊保内小)

- 平泳ぎ▽6年50メートル 関口天(伊保内小)▽5年50メートル 谷地野牙(戸田小)▽4年以下25メートル 館本廣斗(長興寺小)▽6年100メートル 岩部智洋(伊保内小)
- 背泳ぎ▽5年50メートル 下川原凱斗(長興寺小)▽4年以下25メートル 坂本偉織(長興寺小)

- バタフライ▽6年50メートル 玉川祐次(長興寺小)▽5年25メートル 七戸亮太(江刺家小)



- 200メートルリレー 長興寺小(古館智也・下川原凱斗・中野隼汰・玉川祐次)

【小学校・女子】

- 自由形▽6年50メートル 斉藤樹羅(戸田小)▽5年50メートル 櫻庭美穂(伊保内小)▽4年以下25メートル 大崎莉奈(長興寺小)▽6年100メートル 斉藤樹羅(戸田小)

- 平泳ぎ▽6年50メートル 野田優花(戸田小)▽5年50メートル 櫻庭美穂(伊保内小)

- 内小)▽4年以下25メートル 玉川聖来(長興寺小)▽6年100メートル 大崎明生(伊保内小)
- 背泳ぎ▽6年50メートル 荒田千尋(長興寺小)▽5年50メートル 岩部初音(伊保内小)▽4年以下25メートル 道地奈菜(江刺家小)
- バタフライ▽4年25メートル(新種目) 大崎莉奈(長興寺小) 26秒71新記

- 録▽5年25メートル 野辺地桃子(江刺家小)▽6年50メートル 大崎明生(伊保内小)
- 200メートルリレー 戸田小(斉藤樹羅・桂川さえ・佐藤紗那・野田優花)
- 【中学校・男子】
- 平泳ぎ▽100メートル 大崎崇仙(3年)
- 自由形▽100メートル 松浦千明(3年)
- 平泳ぎ▽100メートル 宮川菜央(3年)

少年野球選手権大会3年ぶり 伊保内スポーツ少年団が制す



3年ぶりの優勝を果たした伊保内スポーツ少年団

第32回村少年野球選手権大会は7月11日、ナインズ球場で開かれ、伊保内スポーツ少年団が熱戦を制しました。

伊保内スポーツ少年団の初戦の相手は、前回大会の決勝で、延長戦の末敗れた銀杏クラブ。4対3で接戦を制し、決勝戦に進出しました。

決勝では江刺家少年口ピンズを10対5で下し、3年ぶりの優勝を飾りました。

学童相撲大会 戸田小Aが団体優勝



団体優勝に輝いた戸田小Aチームの選手たち

第30回九戸村学童相撲大会は8月6日、九戸村相撲場で開催され、村内4つの小学校から42人が参加しました。

玉川祐歩くん(長興寺小6年)は「いつも応援してくれる方のために、練習の成果を発揮し、最後まで戦うことを誓います」と選

手宣誓を行いました。団体戦には8チーム、個人戦には42人が参加。父母や地域の人など、多くの観客が土俵を見守るなか、選手たちは力強く試合に取り組みました。

部門ごとの優勝者は次のとおりです。(敬称略)

■**団体戦** ①戸田小学校A(山本康司・中村蓮・橘翔悟・山下泰世・高倉拓真) ②長興寺小学校A(玉川大輔・下川原凱斗・野中壱聖・玉川祐斗・玉川祐次) ③長興寺小学校B(野中凌雅・館本廣斗・坂本偉織・中野隼汰・古館智也)

■個人戦

▽4年生の部

①橘翔悟(戸田小) ②山本康司(戸田小3年) ③野中凌雅(長興寺小3年)

▽5年生の部①野中壱聖(長興寺小) ②石川優真(江刺家小) ③下川原凱斗(長興寺小)

▽6年生の部①山下泰世(戸田小) ②古館智也(長興寺小) ③玉川祐次(長興寺小)

■**三賞** ▽殊勲賞 中野隼汰(長興寺小6年) ▽

敢闘賞 川畑未夢(伊保内小5年) ▽技能賞 下川原涼太(伊保内小4年)

▽特別賞 杉村明朗(伊保内小4年)

村民体育大会4競技終了 トップは伊保内1区・2区

第45回九戸村民体育大会のゲート

ボール、野球、バレーボール、卓球の4競技は、7月25日に開催され、村内各施設で熱戦が繰り広げられました。

開会式では、川原幸男さん(荒谷)

が「練習の成果を発揮し、健闘することを誓います」と選手宣誓。4競技終了時点で、伊保内1区と2区が同率1位となっています。

各競技の結果は次のとおりです。

■ゲートボール①長興寺②伊保内2区③伊保内1区

■野球①戸田2区②長興寺③戸田1区・伊保内1区

■バレーボール(男子) ①江刺家②伊保内2区③戸田2区

■バレーボール(女子) ①江刺家②伊保内1区③戸田2区

■卓球①戸田1区②伊保内2区③伊保内1区

■**中間成績**

1位 伊保内1区(19・5点)
1位 伊保内2区(19・5点)
3位 戸田2区(19・0点)
4位 江刺家(18・5点)
5位 長興寺(14・0点)
6位 戸田1区(12・5点)

駅伝競技は9月26日、綱引競技は11月21日に開催予定となっています。



盛岡ブロックG・G大会
上屋敷さんが優勝果たす

グラウンド ゴルフ



盛岡ブロック・グラウンド・ゴルフ滝沢大会でブロック優勝に輝き、トロフィーを手にする上屋敷仁三郎さん

平成22年度第2回盛岡ブロック・グラウンド・ゴルフ滝沢大会

は8月7日、滝沢村総合公園特設競技場で開催され、管内11市町村から288人が参加しました。九戸村グラウンド・ゴルフ協会からは20人が出場し、35度を超

える猛暑の中、熱戦を展開。競技は赤・青の2ブロックに分かれて行われ、上屋敷仁三郎さん（荒谷）が、青ブロックにおいて優勝を果たしました。本年度は、

同大会優勝トロフィー4本のうち、3本を九戸村グラウンド・ゴルフ会員が獲得する快挙となりました。

伊保内スポーツ少年団
学童新人大会二戸郡予選優勝

8月7日から8日、一戸野球場で開催された岩手県野球協会長旗争奪第9回学童新人大会二戸郡予選において、伊保内スポーツ少年団が優勝を果たし、県大会への出場権を獲得しました。

大会には、村内の4チームを含む9チームが出場。6年生が引退し、新体制となった。県大会は、9月4日から久慈市で開催されます。



県大会出場を決めた伊保内スポーツ少年団

固定資産評価審査委員

固定資産評価審査委員に山下行雄さんと松澤則雄さんが任命されました。

任期は平成25年7月までの3年間となります。



山下行雄さん
(泥の木)



松澤則雄さん
(伊保内下)

村体育指導委員がスポーツ器具寄贈

6月24日、村体育指導委員協議会の野辺地正会長が千葉教育長のもとを訪れ、ノルディックウォーキングのポール11組を寄贈しました。

ノルディックウォーキングとは、2本のポールを使って歩くスポーツ。ポールを使うことで、通常のウォーキングに比べてエネルギー消費量が平均20%程度上昇します。貸し出しを希望する方は村体育センターまでお申し込みください。



ポールを寄贈する野辺地会長(右)

わが家の人気者



りんの
荻間澤 凜ちゃん

9月8日生まれ／川向
(父) 辰治さん (母) 唯さん

「たくさん食べて、たくさん
笑って、元気にのびのび
育ててね！」

ぱぱ・ママより



ゆりの
七戸友利乃ちゃん

9月18日生まれ／細屋
(父) 勉さん (母) 真由美さん

「明るく元気に育ててね。」
お父さん・お母さんより

Happy birthday!!

◎10月に1歳を迎える赤ちゃんの写真を募集しています！ご希望の方は9月17日(金)までに、①写真(データでも可) ②お子さまへのメッセージを書いた紙を役場総務企画課広報担当(☎42-2111内線168)までお持ちください。

秋立つや葉草の風匂い来る
雲の峰崩れて雨脚迅くなり
帰省子の東京言葉よく喋る
気負なき余生の暮らし心太

冬部 雪女

やり直しきかぬ人生秋立てり
霊棚は我が家でとれた供養膳
炎天や吐息で磨く眼鏡かな
車椅子連ねてさんさまつりかな

高島ふみ女

不如意なることも数多や秋立てり
木苺を漁りし餓鬼も爺かな
採血のチクリと痛し夏の果て
微かなる米の香りや稲の花

舘村 青村

立秋と言えど気配のまだ遠く
木苺や少年の日々よみがえり
盆の道集落集い草を刈る
五時起きの草取続く老二人

田村 哇畔

魂迎えとろとろ燃える遠太鼓
秋祭りシルバー世代の総出演
帰省客帰って終日布団干す

義也

夏の山深く背負いて歩をはやむ
カッコウの鳴きやまぬ里日が暮るる
遠雷を母の小言と聞く昼寝

しげを

木苺や深呼吸して引き返す
鳥二羽の舞ひある高さよ秋の立つ
白倉や色なき風の行きにけり
秋霖や手垢の辞書の重さかな

古館やすお

【七月句会の席題句】

『麦の秋』より

祖の畠恵み色づく麦の秋 (ふみ女)
我が畑に麦の秋なし老二人(しげを)
麦秋やバスが捨て行く薄煙(やすお)

『眩し』より

轟音にジェット機眩し梅雨明り(義也)
若葉光豊胸眩し女学生 (雪女)
眩しさをさける細目や妻のしわ(しげを)

『(雑詠)』より

一病に妙薬の無し沙羅の花(雪女)
墓石洗ふ若者黒きサングラス(やすお)

▲訂正▼前号本欄上段(義也句)

○ × 夏燕専用道路を一文
夏燕専用道路を一文

橋本 彩 (南田)	中野由貴子 (川向)	本地裕紀子 (二ツ家)	柳澤かなえ (戸田下)	岩渕 春那 (妻の神)	本川奈津美 (泥の木)	西野千絵美 (瀬月内)
関口 綾 (小倉)	岩部 一雄 (川向)	小野寺 璃 (鹿島)	橋本 卓也 (戸田下)	斉藤 司篤 (戸田上)	高倉 文哉 (泥の木)	桂川奈緒子 (瀬月内)
中村 将樹 (五枚橋)	小笠原大介 (川向)	櫻庭 優 (鹿島)	山本 猛輝 (戸田下)	関口 瑞紀 (戸田下)	森下 克弥 (泥の木)	笹木 康智 (瀬月内)
				<h1>二十歳の瞳</h1> <h2>HATATHI NO HITOMI</h2> <p>8月15日、九戸村成人式がH O Zホールで挙行され、対象者64人のうち56人が出席し、新たな門出を祝いました。岩部村長は式辞で「皆さんの前途に広がっている未来と可能性を夢につなげるよう、努力してください」と激励。新成人たちは「就職して親に恩返ししたい」「夢の実現のために頑張る」など、目を輝かせて話していました。</p>		
栗谷川拓洋 (荒田)	冬部 拓海 (川向)	田澤麻衣子 (鹿島)	三春 沙織 (戸田下)			
水上 千文 (荒田)	澤村 沙穂 (川向)	坂下 良太 (鹿島)	館本 直樹 (戸田館の下)			
脇澤 香穂 (荒田)	松本 怜子 (川向)	伊保内愛恵 (伊保内上)	下川原瑞穂 (山根)	柳沢 香奈 (戸田下)	棟方 歩美 (妻の神)	山本 明珠 (宇堂口)
上柿 佑輔 (柿の木)	小笠原美帆 (川向)	藤館 雄太 (伊保内下)	銚子茉莉衣 (山根)	苅間澤銀次 (戸田下)	中村 貴洋 (妻の神)	山下 琴伺 (泥の木)

BOOK 9月のおすすめ図書

闇の奥

辻原登著／文藝春秋



ボルネオのジャングルで気鋭の民族学者・三上隆が忽然と姿を消した。彼は、ジャングルの奥地に隠れ住むという矮人族を追っていたという。三上の生存を信じる者たちによって結成された捜索隊は、調査をすすめるうちに、和歌山からボルネオ、チベットへと運命の糸に導かれていく。

いぬのおまわりさん

大石真由美著／不知火書房



結婚式を心待ちにしていたまゆちゃんに告げられた病名、「がん」。彼女は妊娠継続のまま命がけの治療を開始、闘病生活をブログに綴った。これは家族への、まぶしくて温かい愛情がいっぱい詰まった、新米ママの記録。遺した言葉からあふれてくるものは、いのち…

ワーニー、パリへ行く

フレッド・マルチェリーノ作／評論社



おいら、ワニのワーニー。エジプトじゃ気楽な毎日だった。えさなんか、むこうからやってきた。ところがある日、ナポレオンがやってきて、お土産においらをパリにつれてった。おいらは一夜にして大スター。パリじゃ流行はどんどん変わって行く。おちぶれたおいらの運命は…

ピストルズ

阿部和重著／講談社



田舎町の書店主・石川は、魔術師一家と噂される人々と接触する。その名は菖蒲家。謎に包まれた一族の秘密を探るべく、石川は菖蒲家次女あおばにインタビューを敢行するのだが…そこで語られたのは、一族の間で千年以上も継承された秘術にまつわる目眩く壮大な歴史だった。

七戸 宏大 (細屋)	池田 絢 (丸木橋)	小田澤美希 (道地)	野辺地雄平 (江刺家上)
伊波 力 (細屋)	市橋 智春 (山屋)	妻川 美貴 (丸木橋)	大村 祐未 (江刺家上)
細川 優 (細屋)	田澤 英寿 (細屋)	池田 愛 (丸木橋)	01
02			03
04	05		06
07		08	

【PHOTO】 01_ 村民憲章を読み上げる岩部一雄さん。02_ 新成人全員で村民憲章誓唱を行いました。03_ 九戸中学校時代の恩師・黒澤守先生による新成人の呼名。04_ 山本猛輝さんが記念品贈呈を行いました。05_ 千葉政人くん・渡ミラちゃん(伊保内幼稚園)から花束を受け取り、笑顔を見せる野辺地雄平さんと下川原瑞穂さん。06_ 岩部村長から成人の章を受け取る橋本彩さん。07_ 和やかな雰囲気で行われた「20歳宣言」。近況や将来の夢、村へのメッセージなどが発表されました。08_ 謝辞を読む田澤英寿さん。

青少年海外派遣事業

海外体験レポート

平成22年度青少年海外派遣事業は、6月10日から23日まで英国での現地研修を行いました。

今回は九戸中学校から3名、伊保内高等学校から2名が派遣生として参加し、過去10年来交流を行っているスコットランドのドラマーアカデミーでの授業に出席したり、ホームステイでは、ホストファミリーの温かいもてなしを受けました。5人の派遣生の体験レポートを紹介します。

海外派遣での思い出

九戸中学校2年 小松 拓斗

初日の朝、僕はこれから始まる海外派遣でどんな冒険が始まるのか、楽しみでもなくワクワクしていました。成田のホテルでの夕食と朝食はバイキングでもおいしかったです。

2日目は初めて乗る飛行機だったので楽しみでした。成田空港からロンドンまでは十二時間ぐらいかかりました。飛行機ではあまり眠ることができなかつたので疲れました。

3日目は奉仕活動の手伝いをしました。日本とは違って日本よりも大きな機械で芝生を刈りました。午後からはホストファミリーのロボットとその友

達とPerthの町に出ました。ロボットは僕のホームステイ先の人でPerthに住んでいます。夜はロボットの家族と友達でパーティをしました。ロボットの家はとても大きくて庭も大きかつたので、庭でバドミントンやサッカーをして楽しみました。夜の11時には犬の散歩に行きました。イギリスの11時は日本の時間と言うと7時ぐらいの感覚で、まだ明るいのです。近くの公園まで行って犬と一緒に遊びました。公園は高い山の方にあつたので、上から見たPerthの町の夜景がきれいでした。空気を吸っていても気持ちがいいし、動物がたくさんいて自然が豊かな町だと感じました。

4日目はトミーのバグパイプの大会

を見に行きました。トミーはロボットの弟で音楽がとても好きな人です。トミーはピアノやギター、フルートなどの楽器を吹いたり弾いたりできるのですごいと思いました。大会はエジンバラスクールで行われました。ドラマーの学校は人数が多いのでAチームとBチームに分かれてバグパイプを吹いていました。トミーはBチームとして大会に臨みました。結果はドラマーの学校が15ある賞のうち7つを取って、すごいと思いました。ドラマーの生徒はみな喜んでいて泣いている人もいました。とてもいい演奏でした。

5日目は始めてドラマーの学校に行く日でした。午後からはエジンバラの観光に行きました。エジンバラ城に行つて城の内部などを詳しく見る事ができました。その後エジンバラの市内を歩きながら買い物をしました。

6日目は学校で初めて授業を受けました。授業の中では小学生ぐらいの生徒に折り紙や簡単な漢字なども教えました。放課後にはロボットのクラスメイトとテニスをしたことが楽しかつたです。

7日目の一時間目、理科の授業は僕が習つたことのある内容でした。その後、クッキーとパンケーキを皆で作

おいしく食べました。午後はスターリング城を見に行きました。エジンバラ城よりは小さかつたけれど、上から見た景色は最高でした。

8日目は午前中にキャッスルキャンペル城に行き、夜はロボットの友達の家に行つてパーティをしました。

9日目は午前中にローモンド湖に行つてさよならパーティをしました。本当ならば11日目にホストファミリーとお別れをするのですが、ロボットの事情で9日目にお別れをしなければいけなくなりました。みんなとは二日早にお別れだったのでとても残念だつたけれど、手紙やeメールで話そうと思っています。

10日目はドラマー校の先生の家に泊まりました。先生の奥さんが日本人だつたので、日本語で話すこともできました。

11日目はエジンバラからロンドンまで飛行機で行き、その後大英博物館に行つてきました。エジプト館が一番印象に残っています。2階建てバスにも乗りました。

12日目の午前中にイギリスの国会議事堂を見に行きました。とても大きくてびっくりしました。昼食は有名なピザ屋さんで食べたピザがおいしかったです。午後は世界標準時のもととなつ

たグリニッジに行ってきました。

13日目は飛行機で日本に帰る日です。僕たちが乗ったのはBritish Air Waysという大きな飛行機でした。

14日目はついに自分の家に帰る日でした。自分の家族にいろんな思い出を話すことができました。

今回の海外派遣は自分にとってとても良い経験になりました。また、学んできたことを学校生活に生かしていきたいです。海外派遣は自分の力だけではいけなかったもので、村の人や学校の先生方に感謝しています。本当にありがとうございました。



ドラー・アカデミーの生徒らと

海外派遣での感想

九戸中学校2年 上村 萌衣

今回、海外派遣に参加してみて思ったことは、「すごく楽しかった。」です。行く前は、家族と会えなくてホームシックになったりしないかなあ、ホームステイ先の人たちやその同級生は怖くないかなあ、など、そのことばかり気にしていました。しかし、ホテルで家族に電話して声を聞いたら落ち着いて、みんなと楽しめるようになりました。

飛行機には実は前にも乗ったことがあって、乗るのを特に楽しみにしてなかったのですが、みんな楽しそうにしているのが良かったです。でもやっぱり12時間はきついなあと思いました。

ロンドンに着いて、また飛行機に乗ってエジンバラ空港まで行きました。その後、ドラーアカデミーの先生の車に乗ってドラーに向いました。行く途中にもびっくりしたことがたくさんあって、一番びっくりしたのは道路のすぐとなりが芝生で柵があって、その中で羊や馬や牛が放し飼いされていることでした。いろんな所で放し飼いにされているので、やっぱりスコットランドはすごいなと思いました。

そしてドラーアカデミーに着い

てホストファミリーの人たちと初めて会いました。

それぞれ解散して、家に向かうとき英語でたくさん質問されたけど、みんなゆっくり話してくれてうれしかったです。分かりやすかったです。そして同年の「ゲイル」と同じ部屋で寝ました。次の日、家族とゲームや庭にあるトランポリンで遊びました。午後は家族ぐるみで仲良しらしい拓斗君のホストファミリーの「ロバート」と拓斗君とパスという町に出かけて、いろいろ見てとても楽しかったです。

夜にはロバートの家でパーティをしました。家が広くて、公園みたいでびっくりしました。でも夜になっても暗くならないのが不思議でした。

そして学校へ行く日、お母さんが作ってくれたお弁当を持ってお父さんとゲイルと車で学校に向かいました。学校では同級生たちと会い、すごくにぎやかでした。小さい子たちに折り紙や日本語を教えたり、お城に行ったりしました。ゲイルたちには本物のバグパイプバンドのコンクールを見せてもらいました。また、サーカスやスパーにも行ったり、小さな博物館にも連れて行ってくれました。今思えば、いつも拓斗君と一緒に行動していた気がしますが、拓斗君の家の人と私の家の人たちが仲良しで良かったです。スコットランドですごく充実した良い体験ができた

ました。

スコットランドに居られる最後の日はホストファミリーの事情で拓斗君と私は学校の先生の家に泊まりました。もうゲイルに会えないと思うととても悲しかったです。

見送られた後、ロンドンに行つて、大英博物館やバッキンガム宮殿などを観光しました。そしてロンドン出発の時、家に帰れてうれしいと思つたけれど、やっぱりまだ帰りたくないなと思つていました。でも日本に戻つて親の顔を見たら安心しました。

今回の海外派遣はやっぱり驚く事や楽しいことがあって、本当に行つてよかったです。

今度はお母さんとお父さんを連れて、スコットランドに行きたいと思います。

海外派遣を通して

九戸中学校2年 高橋 遥香

今回、私は「海外派遣」という貴重な機会をいただいて、たくさんのごちを学習したり、体験したりしました。

初めての飛行機は少し不安でしたが、窓から見える景色がきれいでした。上空からスコットランドを見たときの最初の印象は、緑が多く建物の雰囲気は日本とはぜんぜん違つと強く感じました。

ホストファミリーの皆さんはとても優しくて明るい方々でした。英語が分



ドラー・アカデミー小学生クラスの授業に参加

だったので、もっと早くに来ていけば、もっと早く打ち解けていたかもしれないと思いましたが、最後の日にとても楽しい思い出がつくれたので良かったです。

学校では、ハンナと一緒に一度だけ授業を受けましたが、全然分かりませんでした。また、小学生くらいの子どもたちに、折り紙や漢字を教えました。風船などを完成させたときは本当にうれしそうな顔をしていて、可愛いと思いました。こうやって小さい子にものを教えるのも結構楽しいと思いました。

お城にも行きました。日本とは全く違う造りだし、ものすごく大きかったので感動しました。日本では絶対見ることができないので、来るのができて良かったです。

ロンドンでは、いろいろなところへ行きました。バスの二階に乗れたのはうれしかったです。大英博物館では、あまりゆっくり展示物を見ることができませんでしたが、本物のミイラを近くで見ることができたので良かったです。広い図書館のようところがあって感動しました。日本の展示物も見なかったけれど、展示場所が分からなくて見られなかったので残念でした。グリニッジ天文台では、子午線を見るこ

とことができました。東経と西経にまたがって写真を撮る人たちが列をつくっていて驚きました。

海外派遣を通して、イギリスについてたくさん勉強することがあったし、異国の文化に触れることができました。貴重な体験の場をくださり、協力していただいた方々に感謝し、今後の生活に生かしたいと思います。ありがとうございました。

海外派遣に参加して

伊保内高等学校2年 下斗米瑞穂

新幹線に乗り、私達は東京に行きました。明日からいよいよスコットランドへ向けて飛行機に乗ります。私はあまり実感がなく、ホームステイする事への不安もあまりありませんでした。

翌日、初めての飛行機に乗りました。飛行機はとても長く感じました。中は、前の席に画面がついていて映画などを見られました。

ロンドンに着いて、飛行機の乗換えがありました。いよいよスコットランドに着くんだという気持ちと、これからは英語で話さなくてはならないという不安が込み上げてきました。

ドラー校には、ホームステイ先の家族がいました。私は緊張しながら英語であいさつをしました。車の中でいろいろ聞かれましたが、何を言われてい

るのか分からずにだまってしまいました。ホームステイ先の人は「心配しなくていいですよ」と言ってくれました。私は少し安心することが出来ました。その日は疲れていたこともあり、すぐに寝ました。

土、日は家族と過ごしました。映画を見たり城へ連れて行ってもらいました。月曜日はみなで城を見に行きました。城から見た景色はともきれいでした。他にも授業を受けたり、また小中学校の人達に漢字を教えたり、折り紙を教えたりしました。ドラー校の人達は折り紙が好きなので、自分で折っている人もいました。

ホームステイの人達とお別れパーティをローモンド湖でしました。海で遊んだり、森へ行ったりしました。最後にみんなで食べたバーベキューはおいしかったです。

最後の日に私と美華さんは卒業生のダンスパーティーに参加しました。ダンスパーティーはスコットランドの踊りをしました。ダンスを知らないのですが、踊らないで見ていようと思いましたが、無理矢理踊らされました。でも、やってみたら楽しくてたくさん踊りました。次の日はロンドンへ行く日で、この日でホストファミリーの皆さんとはお別れです。私はたくさんの感謝の気持ちを込めて手紙を渡しました。喜んでくれてうれしかったです。

からないとき、身振り手振りで教えてくれたり、紙に図を描いてゆっくり説明してくれました。ハンナは私より1歳年下だけど、私よりずっとしっかりしていて、場の雰囲気盛り上げるのが上手でした。ホストファミリーの方々は、色々な所に連れて行ってくれました。毎日何回も笑って、とても楽しかったです。なかでも、一番楽しかったのは、家族全員でセントアンドリュースのビーチに行って遊んだことです。寒かったので、浜辺でみんなと走り回ったり、字を書いたり、写真を撮ったりしました。

ホストファミリーと過ごす最後の日

ロンドンでは、白いご飯を食べたり、箸を使ったり、みそ汁を食べたりと日本食を久しぶりに食べました。外国で日本の食べ物を食べるのは少し変な感じでしたが、とてもおいしかったです。他にも、宮殿やビッグベンなどを見て、とても素敵な時間を過ごすことができました。

海外派遣は、とても自分のためになったと思います。経験することは大切だと思いました。これからも経験したことを忘れずに今後に活かしていきたいです。

海外派遣

伊保内高等学校2年 夏井 美華

今回の海外派遣は、私にとって、確実にこれから先に繋がる貴重なものになりました。家を出ることも、東京に着いたときも、自分が本当に外国に行くという実感が湧きませんでした。自分が二週間も九戸にいない、それどころか日本にもいないなんて、想像もできませんでした。

飛行機に乗って、やっと実感がでてきました。「楽しみ」と「不安」という気持ち半分ずつでした。

そして、スコットランドに到着してまず初めに思ったことは、自然がたくさんあるということでした。道路にも最低限の看板しかなく、羊や牛、馬な

どが放牧されていました。本当に美しい所でした。古い建物や家もあって映画の風景を見ているようでした。

ホストファミリーと会うときは、とても緊張しました。これから少しの間、知らない家で過ごして、日本語が使えないんだと思うと、一人でやっていけるかな安かったです。でも、ホストファミリーの人は、みんな笑顔で優しく迎えてくれて安心しました、それが何より嬉しかったです。初めは何も分からなくて戸惑うことが多かったですが、ホストファミリーの人達が色々な事を教えてくれたおかげで、思っていたよりも早く生活に慣れることができました。食事はもちろん、家での過ごし方や、お風呂の使い方まで違うので驚きました。

ホームステイ中は、ホストファミリーの子と一緒に学校に行きました。バスに乗って通いました。みんなが日本語で「こんにちは」と話しかけてくれたり、もう名前を覚えて呼んでくれたりして、とても感動しました。

学校では、小学生に折り紙や漢字を教えました。みんな平仮名やカタカナはもう上手に書いていました。私達が英語を勉強しているように、スコットランドの学校でも日本語を勉強しているんだと思いました。

スコットランドの城もたくさん見えました。日本では絶対に見られないものを見ていると思うと感動しました。

城はほとんどが石できていて、坂を登った高い所にあり、とてもきれいでした。

家では、ホストファミリーの子とたくさん話をしました。その子は日本語や日本の文化に興味がありました。頑張っで日本語や平仮名を勉強していましたので、平仮名を教えたり、簡単な日本語を教えました。私も英語の発音などを教えてもらってました。話をする中で分からないときは、電子辞書を使ったりしました。伝えたいことがある時は、単語やジェスチャーで伝えました。九戸のことや、伊保内高校のことも伝えられた

ので良かったです。

最終日はパーティに連れて行ってくれました。ダンスをしたり花火を見たり、本当に楽しかったです。

海外派遣に行ったことは、私の一生忘れない大切な経験になり、大切な思い出になりました。たくさんの事も学びました。言葉や文化、国が違っても伝えられることはたくさんあります。スコットランドの人達と会って一緒に過ごして、少しでも繋がりを持てたことが本当に嬉しいです。

将来もう一度、自分でスコットランドに行ってみたいです。



ロンドン・大英博物館の前で

もしも、あなたの家族の誰かに笑顔が消えたら？

心の健康は充実した生活の上になり立ちます。おいしく食べられるのも健康な体があつてこそ。疲れた心では何をしても楽しくなれません。

あなたの家族の誰かに笑顔が消えたら？本人がづらいだけでなく、家族関係もギクシャクしてしまいます。

そんな時「悪者探しをしていますか？」「どうしてうまくいかないの…？」「誰が悪い」「世の中が悪い」「自分が悪い」。

でも本当は誰のせいでもなく、心が調子を崩しているのかも知れません。ストレスや心配・過労が続くと「う

つ」になることがあります。実は誰も気付かないことが多いです。家族にそんな人がいたら、耳を傾けてあげて下さい。決して「励ます」とか「がんばれ！」といったことは避けて下さい。心の休養が必要なのです。

一人で悩んでいないで！誰かに話すことで気持ちが悪くなるものです。心が弱っているときこそ、誰かに話してみませんか。そんな方のために村では9月から「出前相談」を保健センター・各支所で行います。気分転換を兼ねて、話してみませんか。

■保健師の出前相談■

日時：

9月7日(火)

午前9時30分～11時30分

場所：

江刺家ふるさとセンター

※待ち時間を少なくするため、希望の時間を保健師まで連絡をお願いします。

※保健センターではいつでも相談を受けられます。事前に連絡ください。

申し込み・問い合わせ：

役場住民生活課保健衛生班

(☎ 42-2111 内線 122)



国民年金
news.

国民年金で免除された
保険料の追納について

国 国民年金で保険料を免除された期間は、老齢・障害・遺族の各基礎年金では、年金を受けるための資格については、保険料を全額納めたときと同じ権利を得ることができます。

ただし、老齢基礎年金の年金額では、保険料を全額納めたときの1に対して、全額免除期間は2分の1、4分の3免除期間は8分の5、半額免除期間は4分の3、4分の1免除期間は8分の7で計算されます(注)。また、学生納付特例と若年者納付猶予によって全額免除された期間は、老齢基礎年金の年金額には反映されないカラ期間になってしまいます。

これらの免除期間について、後でゆとりができたときに、10年以内であれば保険料を追納して満額の老齢基礎年金に近づけることができます。

追納できる期間の順序は先に免除された期間からとされていますが、学生納付特例と若年者納付猶予の期間は、先に追納することも選択できます。

なお、保険料の追納には納付書が必要です。納付書の発行は申込みが必要ですので、住所地を管轄する年金事務所までお問い合わせください。

(注)平成21年3月以前に免除された期間は、全額免除で3分の1、4分の3免除で2分の1、半額免除で3分の2、4分の1免除で6分の5で計算されることになります。

詳しくは下記へお問い合わせください。

問 住民生活課国保住民班 (☎ 42-2111 内線 211)

問 二戸年金事務所 (☎ 23-4111)

火事と救急・救助は119

☎二戸消防署九戸分署 ☎42-3119

9月9日は「救急の日」

私たちは、いつ、どこで、突然のケガや病気におそわれるかわかりません。そんなときに、家庭や職場でできる手当のことを『**応急手当**』といいます。病院に着くまでに応急手当をすることで、ケガや病気の悪化を防ぐことができます。

ケガや病気の中でも最も重篤で緊急を要するものは、心臓や呼吸が止まってしまった場合です。

救急講習を受講しましょう

何の心得もなく、突然目の前で人が倒れたら戸惑ってしまうのは当然です。しかし、救急講習会などで一度経験しておけば、人の命を救うための手助けは誰にもできることなのです。大切な命を救うため『**心肺蘇生法**』『**AEDを使用した除細動（電気ショック）**』を中心とした応急手当を学びましょう。講習会の依頼は九戸分署まで。

7月の事故・火災・救急

	累計	昨年比
人身事故	0件	2件 -2件
物損事故	8件	38件 -2件
死亡者	0人	0人 -1人
負傷者	0人	3人 -1人
飲酒運転検挙者	1人	1人 -3人
火災	1件	6件 -1件
救急	24件	156件 +24件
死亡事故0日数	303日	(7月末現在)

※累計は1月からの合計です。

駐在所ホットライン

☎二戸警察署九戸駐在所 ☎42-2210

秋の全国交通安全運動

「安心を

光で届ける

「反射材」

■運動の期間

9月21日(火)から
9月30日(木)まで

■運動重点

◎高齢者の交通事故防止
◎すべての座席のシート

ベルトと
チャイルド
シートの正
しい着用の
徹底
◎夕暮れ時



と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
◎飲酒運転の根絶

キノコ採りに伴う

事故防止

山の恵みの収穫よりも、
安全第一で

昨年1年間でキノコ採りに伴う遭難は、16件16人の発生で、死者4人、行方不明者2人、負傷者4人、無事救出6人となっています。
発生件数、遭難者数と

も、一昨年に比べて11件増、11人増と大幅な増加となっています。

●キノコ採り遭難の原因は次のとおりです。

道に迷ったもの 7人
クマに襲われたもの 5人
転落によるもの 1人
その他 3人

●年齢では、16人のうち、65歳以上の高齢者が14人で、約87%を占めています。

●キノコ採りにおける注意事項

★家族に、行き先と帰宅時間を知らせておきましょう。
★2人以上で出かけ、山ではお互いに声をかけ合いましょう。
★食糧・懐中電灯・雨具・携帯電話などを持ちましょう。
★万一遭難したら、歩き回らず捜索隊を待ちましよう。





計画（岩手県循環型社会形成推進計画）（案）」に係るパブリック・コメントを下記のとおり実施します。

計画素案の内容や意見の提出方法など詳細については、以下のアドレスの県公式ホームページに記載のとおりです。

■**県ホームページ**

<http://www.pref.iwate.jp/>

■**実施期間**

9月13日⑨～10月12日⑩

■**問い合わせ**

岩手県環境生活部資源循環推進課
☎019-629-5367

村のこよみ	
5 日	村民スポ・レク大会(ソフトボール・グラウンドゴルフ・ビーチボール・村民登山)
7 火	九戸村小学校陸上記録会(9時30分～村陸上競技場)
9 木	心肺蘇生法講習会(13時～H O Zホール)
10 金	デイケア(9時30分～保健センター)
11 土	九戸村敬老会(H O Zホール・戸田小学校・江刺家小学校)
13 月	三種混合予防接種(14時～保健センター) ぼっかぼか教室(個別 保健センター)
16 木	九戸政実杯ゲートボール交流大会(8時30分～村陸上競技場)
21 火	乳児・1歳6か月児・2歳児健診(13時15分～保健センター)
26 日	村民体育大会駅伝競技(8時～国道340号)
27 月	ぼっかぼか教室(9時30分～保健センター)
28 火	B C G・三種混合予防接種(14時～保健センター)
30 木	全血献血 国民健康保険税第3期納期限

●**今月の無料相談**

■**法律相談**
相談日：9月7日⑨、9月22日⑩
☎/受付時間：午前10時～午後3時/相談場所：二戸市役所市民協働部生活環境課
☎岩手弁護士会☎019-623-5005
※要予約

■**個別健康相談**
相談日：9月9日⑩/受付時間：午後1時～午後3時/相談場所：二戸市総合福祉センター
☎二戸・久慈地域産業保健センター☎23-4466 ※要予約

休日当番医 午前9時～午後5時		休日当番歯科医 午前9時～正午	
5 日	小原内科医院 ☎23-3410(二戸市)	5 日	宮沢歯科医院 ☎46-2953(軽米町)
12 日	藤田内科 ☎38-2772(二戸市)	12 日	小野寺歯科医院 ☎33-3050(一戸町)
19 日	二戸クリニック ☎25-5770(二戸市)	19 日	窪島歯科医院 ☎23-2425(二戸市)
20 月	すがわら消化器内科 ☎23-2879(二戸市)	20 月	沢藤歯科医院 ☎25-4002(二戸市)
23 木	金田一診療所 ☎27-2205(二戸市)	23 木	奥中山高原歯科クリニック ☎35-2951(一戸町)
26 日	むらかみ医院いたみのクリニック ☎48-1500(軽米町)	26 日	こしみず歯科クリニック ☎33-4618(一戸町)

お詫びと訂正
広報くのへ8月号3ページの「関畑智昭」さんは「関畑友昭」さんの誤りです。お詫びして訂正します。

収集区域	燃えるごみ	ビン・金物	空き缶	粗大ごみ	紙・プラ
瀬月内～二ツ家	毎週水曜日 1・8・15・22・29	6	21	/	9
鹿島～南田	毎週木曜日 2・9・16・30	7	27		15
小倉～細屋	毎週金曜日 3・10・17・24	13	28	第2火曜日 14	22

information

九戸村役場 ☎42-2111 <http://www.vill.kunohe.iwate.jp/>



村営住宅入居者 募集のお知らせ

村では、村営住宅の入居者を募集します。

■募集戸数 小倉団地…1戸

■住宅の概要

木造平屋3DK

※平成22年10月1日から入居予定

※家賃は所得に応じて決定（入居後も変動あり）

■入居資格

- ①現に住宅に困窮していること
- ②政令で定める収入基準に適合していること
- ③国税・地方税など滞納していないこと

■募集期間

9月3日(金)～9月14日(火)

午前8時30分～午後5時

※土・日・祝日は除く

※先着順ではありません。

■申し込み・問い合わせ

役場農林建設課地域整備班

(☎ 42-2111 内線 283)

こころの健康づくり 公開講座実施の案内

二戸保健所保健課では、傾聴ボランティア養成講座を開催します。

■日時

9月16日(火)

午後1時30分～4時30分

■場所 二戸地区合同庁舎1階

■内容

①講話「経済・生活問題への対策

と自殺予防について」(講師 NPOいわて生活サポートセンター事務局長 藤澤俊樹氏)

②シンポジウム「大切ないのちを守りたい…」～今、私たちができること～(シンポジスト 自殺未遂の方の家族・救急外来看護師・藤澤俊樹氏)

■申し込み・問い合わせ

二戸保健所保健課 (☎ 23-9206)

地域の介護予防 活動を支援します

介護予防に取り組む町内会などを、村と二戸地区広域行政事務組合が連携して応援します。冬期間あるいは新たに活動を計画している地域で、補助金助成をご希望の場合はお申し込みください。

■支援対象活動

- ・介護予防のための健康、生きがいづくり活動
- ・介護予防のための知識や技術などを習得するための講座などの開催
- ・介護予防に関する地域住民の意識の啓発を図るための座談会などの開催
- ・その他、介護予防活動に資する活動

■支援内容

- ・補助対象経費の10分の8以内で上限を3万円とし、予算の範囲内で補助します。
- ・活動スタッフや講師の調整など

■支援対象者

介護予防活動に取り組む町内会、自治会など

■補助金による助成期間

申請が認められた日から平成23年3月31日まで

■補助金助成の申込期間

第2次申込 平成22年9月1日(火)～9月30日(火)

■申し込み・問い合わせ

役場住民生活課保健衛生班

(☎ 42-2111 内線 123)

二戸地区広域行政事務組合介護保険推進室 (☎ 23-7772)

土地家屋についての 無料相談実施します

岩手県土地家屋調査士会二戸久慈支部では、「土地家屋調査士制度制定60周年」を記念して下記のとおり無料相談を行います。

■日時

10月9日(火) 午前10時～午後3時

■場所 二戸市シビックセンター

■相談内容

- ・土地の分筆、合筆、地目変更、地積更生登記
- ・建物の新築、増築、滅失登記
- ・土地、建物の調査測量
- ・境界問題

■問い合わせ

岩手県土地家屋調査士会二戸久慈支部 二戸地区事務局 大村義明 (☎ 46-2027)

パブリック・コメント 実施のお知らせ

県では、「新しい岩手県廃棄物処理



地域とふれあう夏の夜 夏の風物詩・折爪荘夏祭りにぎわう

折爪荘夏祭りは8月1日、同ホーム前庭で開かれ、施設利用者や家族、ボランティアや村民など多くの人でにぎわいました。

開会行事で村社会福祉協議会の関口誠治理事長は「利用者が季節の行事を楽しむとともに、地域の方や家族とふれあう祭りにしてください」とあいさつ。施設職員の「戸の町ばやし」、村舞踊研究会による民謡や舞踊が会場を盛り上げました。出店ではおでんや焼き鳥などが好調な売れ行き。打ち上げ花火、ビンゴ大会にはこの日一番の人出があり、訪れた人たちはにぎやかな夏の夜を楽しんでいました。

●写真…おはやしに合わせて、ナニヤトヤラ盆踊りを楽しむ利用者の皆さん。

人の動き

(平成22年8月1日現在)

●人口	6,691人 (+1)
男	3,251人 (+2)
女	3,440人 (-1)
●世帯数	2,187世帯 (-2)
	(カッコ内は前月比)
転入	14人 (85人)
転出	8人 (103人)
出生	4人 (17人)
死亡	9人 (61人)
	(カッコ内は1月からの累計)

編集室から

◆すごい！伊保内高校弓道部のインターハイ3位入賞。知らせを聞いた瞬間、鳥肌がたちました。今回の結果は、村民に勇気と自信を与えてくれたと思います。選手の皆さん、大きな感動をありがとうございます！そしてお疲れさまでした◆九戸まつりの写真を撮っていたら、久しぶりに参加したくなってうずうず…広報担当を卒業した際には何かやりたいと思うので、ぜひ誘ってください☺◆記録的な暑さが続いた今年の夏。皆さん体調は大丈夫でしょうか。9月はちょっとでも涼しくなるといいなあ…(尾友)

しるばー・しーと

269

2010 国勢調査

今年は5年に1度行われる国勢調査の年です。国勢調査は10月1日現在の皆さんの状況を全国一斉に調べるものです。赤ちゃんからお年寄りまで、国内に住むすべての方が対象です。9月下旬から調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。



■問い合わせ

役場総務企画課地域振興班 (☎42-2111内線172)